

以下の5つの中から一つ選び、各指示に従ってレポートを作成、期限までに提出のこと

1. ある1日の新聞紙面の国際報道（記事）の分析：平日の朝刊紙（五大紙）から1紙以上を選び、広告などを除いた全記事中、「国際記事（報道）」はどのくらいあり、どのような世界的偏差（国により関連記事の多少、記事内容の相違など）があるかを実証的に示したうえで、分析・考察を加える。

[注1] 最小単位は国別、発信場所別、内容（による分類）/特派員、通信社、デスク／写真など

[注2] 本数/件数（コラム cm 面積計算はしない）/記事内容を基礎に。

[注3] エクセルを使っのデータ類は本文枚数にはカウントしない

2. 2016年以降国内で起きた重大事件が海外メディアにどう報じられたかを調べ、レポートせよ。

3. 150頁以上の国際コミュニケーション、グローバリゼーションとメディアに関する英文原書のブックレポート・レビュー

[注1] 原著引用部には掲載頁を付記。

4. 次の報告を手掛かりに、「世界のメディアは日本をどう報じているか」をレポートせよ。

「諸外国における対日メディア世論調査」(2017年、2016年、2015年)

<http://www.chosakai.gr.jp/notification/index.html>

関係記事『メディア展望』2015年5月号(No.641)、2016年5月号(No.653)、2017年5月号(No.665)ほかも参照。

5. 「グローバリゼーションとメディア」をテーマにレポートせよ。

レポート作成、提出について諸注意

■ワープロソフト利用=A4判(40×40行)×5枚程度、ファイル提出。/表紙を付けること

■表紙=科目名 表題(自分で考えたもの)、学生番号、氏名など

1枚目=レポートテーマの設定、執筆動機、目的などを「はじめに」で書き(ここまでは上記の選択により内容は異なる)、本論にはいる。最後に、「まとめ」(考察)などをかく。

■巻末には参考文献を明示し、直接引用は注番号をつけて、出所を明示すること。インターネットからの引用もサイト名(URL)、アクセス日など基本データは必ず明示すること。

1を選択したものは、資料として集計データを添付(本文中は図表)

注意:いわゆる「コピペ」「(他科目との)二重レポート」と判断されたものに関しては、その時点において単位の認定対象からはずします。

■その他 [レポート、アサイメント提出の基本\(2008年版\)](#)

締切日7月26日(水)までにMoodleへアップロード